

●旭川市中央図書館 読み物紹介リスト● 3年生 ①



	タイトル		出版社	出版年	価格
1	歌がにがてな人魚	ルイス・スロボドキン／作	瑞雲舎	2020.7	1500円
	人魚のシンシアは他のことはなんでもこなせるのに、歌だけはとてもひどかった。学校でも歌の時間はみんなからはずされてしまうがシンシアが大声を出したとき、あるじけんがおこる！人魚の様子がキュートで楽しい1さつ。				
2	おとうさんのかお	岩瀬 成子／作 いざわ 直子／絵	佼成出版	2020.9	1300円
	利里は仕事で遠くにいるお父さんに会いに行ったのに、ちっともやさしくしてくれないことにふまんを持つが、石を大切にする新しい友だちと出会ったことで、すなおな気持ちが生まれてきて…。親子のせい長の物語。				
3	泣き神さまサワメ	横山 充男／作 よこやま ようへい／画	文研出版	2020.11	1300円
	3年生にもなって泣き虫のそうたは、強くなれるように神社でおねがいすることに。そこで出会ったのは神さま見習いのサワメ。「泣き方を教えてくれたら弱虫をなおしてやる」と言われ…。そうたの泣き虫はなおるのか？				
4	オニタロウ	こさか まさみ／文 北村 人／絵	福音館書店	2021.1	1400円
	やさしいオニのオニタロウは山の人気者。ところがある日、とうさんオニに「こぶんがいる」とうそをついてしまう。もしばれたら、とうさんオニは怒ってあばれだすかも！オニタロウ、どうする！？ほっと心温まる1さつ。				
5	サイコーの通知表	工藤 純子／著	講談社	2021.3	1400円
	4年生の朝陽は学校の通知表がふまん。「よくできる」も「もうすこし」もいらないよ！そんなとき、部下が上司のせいせきをつける会社があることを知って、クラスで先生の通知表をつけることに。さて、できあがった通知表は？				
6	友だちは図書館のゆうれい	草野 あきこ／文 山田 花菜／絵	金の星社	2021.6	1300円
	転校生の大智はクラスになじめずにいたが、学校図書館でゆうれいのマサキと出会いなかよくなる。友だちだと思っておねがいをきいていたけれど、マサキの様子がどんどんかわってきて…。少しこわくてあったかい物語。				
7	さよならのたからばこ	長崎 夏海／作 ミヤハラ ヨウコ／絵	理論社	2021.6	1200円
	美波は明日、生まれ育った島から東京へ引っこす。気になるのはおわかれ会に来なかったなかよしの洋生のこと。そんなとき道でばったり洋生と会い、からっぽだった心がほっこり温かくなって…。友だちとのさよならの物語。				
8	おてんばヨリーとひげおじさん	アニー・M. G. シュミット／作	岩波書店	2021.09	1700円
	きねん列車の出発の日、ヨリーのせいで出発が遅れて車しょうさんはカンカン。でもその列車にばくだんがしかけられていることに気づいて2人はなんとか列車を止めようとするが…。デコボココンビの活やくが楽しい物語。				
9	チイの花たば	森 絵都／作 たかお ゆうこ／絵	岩崎書店	2021.10	1300円
	チイはおばあちゃんのようなステキなお花屋さんになるのがゆめ。おばあちゃんから「花のテスト」の話を聞いたチイは、ゆめの中でいろんなお客さんに花たばを作ってあげることに。相手を思う、やさしい気持ちになれる話。				
10	ぼくんちのねこのはなし	いとう みく／作 祖敷 大輔／絵	くもん出版	2021.12	1300円
	一真の家のねこ、こころは年を取って元気がなくなっていた。しかも病気にかかっていることがわかり一真はこころになんとか長く生きてほしいと思うが、お母さんは少しちがうようで…。生き物をかうせきにんについての話。				

●旭川市中央図書館 読み物紹介リスト● 3年生 ②

令和7(2025)年1月

	タイトル	作者	出版社	出版年	価格
11	マシュマロおばけ	プリシラ&オットー・フリードリック／文 ルイス・スロボドキン／絵	瑞雲舎	2022.8	1500円
	アメリカにすむ3人の子どものおばけたちは、マシュマロを食べてすがたが消せなくなっていました。どうせなら人間のふりをしてハロウィンを楽しもうと、エスターおばさんにないしよで町へ遊びに出かけます。				
12	ふしぎなメリーゴーラウンド	リーザ＝マリー・ブルーム／作 こやま こいこ／絵	徳間書店	2022.8	1500円
	やさしいおじいさんが持っているメリーゴーラウンドの木ぼりの動物たちは、夜中の30分だけ、えさをもらっておしゃべりできるのですが、新しい持ち主はけちでいじわるな男でした。動物たちは幸せになれるのでしょうか？				
13	ブロッケン ^{まじよ} の森のちっちゃな魔女	アレクサンダー・リースケ／原作 西村 佑子／翻訳・翻案 ももろ／絵	静山社	2022.9	1100円
	ちっちゃいけどしっかりものの女の子ミニーは、家にあった本で自分でまほうをおぼえたんだ。動物たちと力を合わせて森を守ったり、魔女のしけんを受けたり、ヤマネコを助けたり…。ちっちゃな魔女の楽しい五つのお話。				
14	なりたいわたし	村上 しいこ／作 北澤 平祐／絵	フレーベル館	2022.10	1300円
	学童クラブ「くれよん」で、ずっと4人いっしょだったのに、さいきんなんだかうまうまいかなにかんじの千愛(ちなる)。3人が先に行ってしまうようで、わたしも変わらなきゃいけないの？となやみます。少しほろにがい心の物語。				
15	森の小さな三姉妹	楠 章子／作 井田 千秋／絵	学研	2023.3	1400円
	森にすむこびとの三姉妹のすえっ子ココは、しっかりもののお姉ちゃんたちがうらやましくて、自分もだれかのためになにかをしてあげたいと思っています。町から来たネコさんがお店を開くためのお手伝いをはじめますが…。				
16	せなちゃんのえくぼ	みとみ とみ／作 藤原 ヒロコ／絵	ポプラ社	2023.6	1400円
	小学3年生のゆうかが住むマンションに、同じ年のせなちゃんが引っこしてきた。なかよくしたいゆうかだけど、せなちゃんはいまこまったようにうつむいたり、小さくうなずくだけ。相手を知ることからはじまるゆうじょうの物語。				
17	どんなイチゴも、みんなかわいい	葦原 かも／作 中田 いくみ／絵	童心社	2023.6	1200円
	アヤは、スポーツと目立つことが苦手な女の子。けれど、毎日の暮らしの中にある小さな気づきや発見を通して、少しずつせいちょうしていく。わたしはわたしのままでいい！そう感じさせてくれる物語。				
18	ひみつの小学生探偵 1～3	チームD／編 NOEYEBROW／絵	Gakken	2023.7～ 2024.8	1100円
	20XX年—えらばれた小学生にだけおくれる、ボスからのメール。「イエス」ボタンをおすと、「小学生探偵」としてなぞときがはじまって…！？— ミステリーが好きな人も、これからちょうせんしてみたい人も、楽しめる1冊。				
19	ひみつだけど、話します	堀川 理万子／作・絵	あかね書房	2023.11	1200円
	電車がすきな足立くん、いつもニコニコな小川さん、生きものにくわしいうっちゃん、学校に行かない上田さん。3年3組の4人の子どもたちは、それぞれ小さなひみつを持っている。4人のほうかごをえがいたやさしいお話。				
20	ねこもおでかけ	朽木 祥／作 高橋 和枝／絵	講談社	2023.12	1500円
	小学生の男の子・信ちゃんは、公園で小さい茶トラの子ねこをひろう。「トラノスケ」と名づけられた子ねこと、大きいけれど気が弱いラブラドル犬「ダン」とくらす毎日をえがいた、ちょっとふしぎな物語。				

この読み物リストは、ここ5年くらいの間に出版された本の中から、中央図書館の児童担当司書が実際に読んでみて、小学生のみんなにも読んでほしい！と思ったお話を集めて、一冊2行(およそ100文字)で紹介したものです。
(課題図書・指定図書に選ばれたものは入っていません)